

令和3年度行政評価結果概要

| No. | 事業名 【事業課名】 | 事業概要 【事業費】 | 委員会評価 | |
|-----|--|---|--------------|--|
| | | | 事業 方向性 | 評価理由・コメント |
| 1 | 広報活動費 (ホームページ管理・運営) 【秘書広報課】 | 行政情報を市民等に迅速・正確に分かりやすく発信していくため、市の取り組みやイベント、話題、緊急情報など、さまざまな情報をホームページで公開している。令和2年1月より、新システムとしてスマートフォン対応、特設ページ、災害ページなどの機能や自動翻訳サービス、高齢者・障害者に対応したウェブアクセシビリティなど、各種機能の向上を図った。ホームページの構築・管理にはCMS(コンテンツ・マネージメント・システム)を使用しており、各担当部署でページの作成を行い、システム上で所属長が内容を確認、更に秘書広報課が最終確認をした上で公開している。 ※ユニークユーザー数(月平均)…43, 213人(令和元年度)、90, 339人(令和2年度) 【令和2年度決算額 6, 041, 244円】 | 継続 改善・効率化 | コロナ禍においてホームページでの市政情報発信の重要性はますます高くなっている。今後も必要な情報を、市内外に的確かつ迅速に発信できるよう、研修を通じた職員のスキル向上などに努められたい。 |
| 2 | 公有財産管理費 (市有財産の売却や有効活用) 【庶務課】 | 公有財産(普通財産)を有効活用することにより、税外収入の増加を図るため、市有財産の売却や貸付を行っている。公有財産のうち、普通財産は「売却可能資産」及び貸付けが可能な資産を選定し、売払い又は事業の用に供するまでの暫定活用として有償による貸付けを行う。相手方等の決定については、最大限収入が得られるよう一般競争入札等の公募による手法を原則とし、決定する。単独活用できない未利用地については、売払い等の処分や次の利用が決定するまで草刈清掃等の管理を行う。 ※貸付収入…71, 127, 169円(令和元年度)、68, 552, 761円(令和2年度) 【令和2年度決算額 1, 824, 999円】 | 継続 改善・効率化 | 貸付け等を行っている資産については、定期的に貸付料を見直し、適切な収益を見込むとともに、売却を目指す資産についても、機会を捉えた売却に取り組まれたい。 |
| 3 | 廃棄物減量等推進事業 【安全安心推進課】 | 資源循環の3Rを推進し、循環型社会の形成を図るため、下記の取組を実施している。 ・ごみの分別・収集方法を記載した「ごみの分け方・持ち出し方」(一般用・外国語版)を作成し、市民に配付。 ・ごみの詳細な分類、ごみ処理の流れなどを記載した冊子「ごみと資源の出し方マニュアル」を作成し、廃棄物減量等推進員や希望者に配付するほか、イベントや出前講座で活用。 ・ごみの減量、リサイクルに関する啓発用チラシを作成し、「クリーンわらび市民運動」実施時に啓発品として配付。 ・小学4年生に学校用副読本「ごみとくらし」を作成・配付。 ※リサイクル率(資源物合計/家庭ごみ排出量)…21. 3%(令和元年度)、23. 7%(令和2年度) 【令和2年度決算額 1, 447, 165円】 | 継続 改善・効率化 | 引き続き、より効果的な、ごみの分別・収集のルールやマナー等の周知・啓発を検討し実践することで、外国人や子どもなどを含めたすべての市民にしっかり内容・趣旨が伝わるような発信の取組を進められたい。 |
| 4 | 市民活動推進事業 (わらびネットワークステーション) 【市民活動推進室】 | 同ステーションを利用することにより、市民活動の活発化を図るため、市民活動団体の情報発信やテーブル・コピー機等の利用可能な設備の提供などにより、市民活動団体の活動を支援している。また、登録団体の情報提供及び支援、わらび市民活動人材ネットつながるバンク運営及び登録者による「ちょこっとセミナー」の開催、登録団体交流会の開催、市民活動ネットワークフォーラムの開催、市民活動の相談、協働事業提案制度への相談などを実施している。 ※わらびネットワークステーションの利用者数…1, 646人(令和元年度)、629人(令和2年度) 【令和2年度決算額 4, 501, 321円】 | 継続 改善・効率化 | 本市の市民活動の拠点として重要な施設であるので、コロナ禍における取組など様々な社会状況に応じた事業の実施やアプローチの仕方を常に工夫し、市民ニーズにマッチした事業を進められたい。 |

| No. | 事業名 【事業課名】 | 事業概要 【事業費】 | 委員会評価 | |
|-----|---|---|--------------|--|
| | | | 事業 方向性 | 評価理由・コメント |
| 5 | 民生・児童委員活動費 (民生・児童委員協議会補助金) 【福祉総務課】 | <p>市民の誰もが地域で安心して暮らせるまちづくりを促進するため、地域福祉の担い手である民生・児童委員の活動にかかる実費弁償や会議、研修費等の経費を対象とし、県補助金と合わせて、「蕨市民生委員・児童委員協議会連合会」に補助を行っている。</p> <p>※民生・児童委員は、都道府県知事の推薦を受けて、厚生労働大臣の委嘱を受けた非常勤特別職の地方公務員である。地域福祉の担い手として、生活や福祉全般に関する相談・援助活動を行い、地域住民の実態や福祉ニーズを把握するとともに、内容に応じて、適切な福祉サービスや専門の相談機関を紹介したり、ボランティア活動に繋げる等、行政や地域活動と連携した支援活動を行っている。</p> <p>※地域住民から民生・児童委員への相談件数…728件(令和元年度)、677件(令和2年度) 【令和2年度決算額 14,858,720円】 県補助金 9,383,220円</p> | 継続 改善・効率化 | 市の福祉行政において重要な役割を担っている。なりて不足のなか、今後もしっかり必要な人員を充てられるよう、活動内容の負担減の工夫なども含めた人員確保策の調査研究を進められたい。 |
| 6 | 障害者日常生活支援事業 (重度障害者世帯民間賃貸住宅家賃助成事業) 【福祉総務課】 | <p>重度障害者世帯の経済的負担の軽減を図るため、民間賃貸住宅に居住している重度障害者世帯に対して、家賃の助成を行っている。助成額は、家賃が10,000円以上30,000円未満の場合は月額6,000円、家賃が30,000円以上60,000円以下の場合は月額10,000円。</p> <p>※利用世帯数…7件(令和元年度)、7件(令和2年度) 【令和2年度決算額 890,000円】</p> | 継続 改善・効率化 | 支援が必要な方に対して制度の情報が着実に届くよう、丁寧な周知に努めるとともに、制度のあり方について継続的に検討を進められたい。 |
| 7 | 保育園事業 (保育園運営費・保育園管理費) 【児童福祉課】 | <p>保護者が就労等により昼間家庭にいない児童を安全に預かるとともに、児童を健全に育成するため、保護者からの申請に基づき、市内5園の公立保育園で保育を行っている。保育所運営基準に基づき、通常保育及び延長保育等を実施している。</p> <p>※待機児童数(4月1日現在)…46人(令和元年度)、2人(令和2年度) 【令和2年度決算額 630,308,102円】 県補助金 6,981,000円 国庫補助金 14,909,000円</p> | 継続 改善・効率化 | 依然として高い保育需要の受け皿として公立保育園を継続して運営することは重要である。将来的なICTやAIの活用による保育現場の負担軽減なども見据え検討するとともに、そうしたことも含めた職員研修の充実にも引き続き取り組まれたい。 |
| 8 | こども医療給付費 【児童福祉課】 | <p>子育てに伴う経済的負担を軽減するとともに、こどもの保健の向上と福祉の増進を図るため、中学校卒業までのこどもを養育する保護者に対し、医療費の一部を助成している。保護者が市に医療費受給資格の登録をすることで交付される受給資格証を、医療機関に提示することで医療費が助成される。</p> <p>※受給者数…7,877人(令和元年度)、7,856人(令和2年度) 【令和2年度決算額 168,620,883円】 県補助金 21,897,373円</p> | 継続 拡充 | 子どもの健康増進と、子育てしやすいまちづくりのため、担当課評価で示しているとおり、事業の対象拡大を進められたい。一方で、県負担分の対象拡大について、県内他自治体の状況を踏まえ、引き続き県へ要望されたい。 |

| No. | 事業名 【事業課名】 | 事業概要 【事業費】 | 委員会評価 | |
|-----|-----------------------------------|--|---|--|
| | | | 事業 方向性 | 評価理由・コメント |
| 9 | 家族介護支援事業 (紙おむつ給付事業) 【介護保険室】 | <p>常時おむつを必要とする高齢者等を介護している家族の経済的負担軽減のため、紙おむつを支給している。毎月1回、業者から自宅へ紙おむつを配達している。対象者の要介護度と介護保険料段階により、一般会計または特別会計予算として実施している。</p> <p>※支給件数…8,317件(令和元年度)、8,442件(令和2年度) 【令和2年度決算額 25,695,233円(一般会計 20,444,847円、特別会計 5,250,386円)】</p> | <p>継続 改善・効率化</p> | <p>配布するオムツの組み合わせなど、それぞれの利用者のニーズにより合致することができるような工夫を検討されたい。</p> |
| 10 | 福祉入浴サービス事業 【介護保険室】 | <p>健康と衛生を保持し、高齢者福祉の増進を図るため、家庭に入浴設備を有しない65歳以上の方、70歳以上で世帯全員市民税非課税の方に公衆浴場の入浴券を支給している。入浴券を使用できる浴場は、埼玉県公衆浴場業生活衛生同業組合戸田・蕨支部に所属する市内の店舗及び川口の協力店舗の公衆浴場。入浴券が使用された際に、浴場に対して入浴券1回分につき市内300円、市外250円を委託料として支払っている。</p> <p>※入浴券利用枚数…32,513枚(令和元年度)、27,649枚(令和2年度) 【令和2年度決算額 8,445,006円】</p> | <p>継続 改善・効率化</p> | <p>公衆浴場が市内に少なくなってきたなか、利用可能施設を増やすことについては、市民の要望も多く寄せられているため、近隣市の施設について、対象施設になっていただくための働きかけを進められたい。</p> |
| 11 | 訪問理美容・福祉理美容 サービス事業 【介護保険室】 | <p>健康と衛生を保持し、高齢者等の福祉の増進を図るため、高齢者及び障害者に対して、訪問理美容券や福祉理美容券を支給している。訪問理美容券については、要介護4・5の65歳以上の人及び身体障害者1・2級の人(条件あり)に、年4回分(1回4,500円)、福祉理美容券については、世帯全員市民税非課税の70歳以上の人に、年5回分(1回1,500円)を支給している。(なお、身体障害者については福祉総務課所管)</p> <p>※福祉理美容券利用枚数…6,360枚(令和元年度)、6,072枚(令和2年度) ※訪問理美容券利用枚数(要介護4・5の65歳以上)…93枚(令和元年度)、81枚(令和2年度) 【令和2年度決算額 9,649,270円】</p> | <p>継続 その他見直し(市負担額や対象者を含めた事業の研究)</p> | <p>県内の自治体の状況を鑑み、長期的には対象者や市負担額のあり方について研究に取り組みたい。</p> |
| 12 | 各種検診事業 (予防接種委託) 【保健センター】 | <p>伝染のおそれがある疫病の発生及びまん延を予防するため、予防接種を実施している。対象となる予防接種は、ジフテリア・百日せき・ポリオ・破傷風、麻しん・風しん、日本脳炎、BCG、ヒトパピローマウイルス、ヒブ、小児肺炎球菌、水痘、B型肝炎、ロタウイルス、高齢者肺炎球菌、高齢者インフルエンザ、風しんの追加的対策。なお、令和2年度より、指定医療機関以外で定期予防接種を接種した際に要した費用の助成を実施している。</p> <p>※予防接種者数(風しん抗体検査者数含む)…21,371人(令和元年度)、26,247人(令和2年度) 【令和2年度決算額 222,235,326円】 県補助金 15,225,000円 国庫補助金 2,498,000円</p> | <p>継続 改善・効率化</p> | <p>接種率向上のためには、外国人等も含めたすべての対象者に着実な周知啓発を図る必要がある。周知等に当たっては、多言語化やその情報にアクセスするための手段等の工夫に一層取り組むことで、接種の案内のみならず、接種することの意義等が広く伝わるよう努められたい。</p> |

| No. | 事業名 【事業課名】 | 事業概要 【事業費】 | 委員会評価 | |
|-----|----------------------------------|--|-------------------------|---|
| | | | 事業 方向性 | 評価理由・コメント |
| 13 | 子育て世代包括支援センター母子保健型事業 【保健センター】 | <p>妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援を行うため、子育て世代包括支援センターを設置し、母子健康手帳交付時から保健師等の専門性をいかした相談・支援(妊娠届出時の面談、特定妊婦等を対象とした支援プラン作成等)をはじめ、子育て支援に係る施設や事業等の情報提供などを行っている。また、妊産婦、乳幼児等の状況を継続的、包括的に把握し、関係機関との連携も図りながら、育児不安の解消や虐待予防につなげている。</p> <p>※妊娠届出時の面談(電話含む)…375人(令和元年度)、585人(令和2年度) 【令和2年度決算額 8,655,685円】 県補助金 3,054,000円 国庫補助金 3,035,000円</p> | <p>継続</p> <p>改善・効率化</p> | <p>妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援につなげていくため、妊娠届提出時の面談を重視するという観点から、妊娠届の受付窓口の一本化の是非や、受付場所が複数であってもWEBを用いた遠隔での対応の余地など、様々なあり方を検討し、全ての妊婦の方への面談が実現できるよう取り組まれない。</p> |
| 14 | 建築指導費 (住宅等耐震化事業) 【建築課】 | <p>市内住宅等の耐震化率の向上のため、簡易耐震診断を実施しているほか、耐震診断を希望される方への費用の一部補助、耐震診断の結果により改修が必要とされた住宅の耐震改修工事費用の一部補助、道路等に面する「安全性に疑いのあるブロック塀等」の撤去に要した費用の補助を実施している。補助額については、耐震診断は1戸建て住宅の場合、要した費用の3分の2の額で上限50,000円、耐震改修は要した費用の100分の23で上限300,000円、ブロック塀等は撤去に要した費用で上限100,000円。</p> <p>※簡易耐震診断件数(平成17年度からの累計件数)…82件(令和元年度)、83件(令和2年度) 【令和2年度決算額 351,000円】 国庫補助金 167,000円</p> | <p>継続</p> <p>改善・効率化</p> | <p>引き続き、事業の周知を積極的に図り、今年度で期限を迎えるブロック塀撤去に対する補助金について今後のあり方を検討するとともに、住宅の耐震補助については、市内住宅の耐用年数などの状況も鑑み、制度のあり方についても研究を進められたい。</p> |
| 15 | 建築指導費 (老朽空き家対策) 【建築課】 | <p>老朽空き家等の安全を確保するため、管理が行われていないなど、そのままの状態が続けば「危険な状態」となるおそれがある空き家の所有者等に対し、その安全性を確保するよう市が「助言・指導」「勧告」「命令」の三つの段階をもって改善を求めていくほか、条例に基づく「助言・指導」の対象となった空き家に対して、解体に係る費用の一部補助(解体に要した費用の3分の1の額で上限30万円)を実施している。</p> <p>※改善措置が講じられた件数(改善措置・解体撤去等が行われた累計件数)…36件(令和元年度)、37件(令和2年度) 【令和2年度決算額 300,000円】</p> | <p>継続</p> <p>改善・効率化</p> | <p>老朽空き家対策は重要な課題ではあるものの同時に対応が難しい課題でもある。関連部署がより一層連携を強化し、所有者等への効果的なアプローチを検討しながら、一つ一つの事案の解決に向けた取組を図られたい。</p> |
| 16 | 公園等管理費 【道路公園課】 | <p>市民の憩いの場である公園施設を、安全に快適に利用できるようにするため、各公園施設の清掃、池・流れ、ナイター設備等の施設管理、樹木の剪定・消毒、除草、芝生管理及び老朽化した公園施設、遊具等の修繕などの維持管理を行っている。また、花いっぱい運動の推進や公園・歩道緑地帯自主管理団体への助成などを実施している。</p> <p>※公園・歩道緑地帯自主管理団体:町会や地域の方々が自主的に公園等の管理を行う団体。</p> <p>※公園等自主管理団体の設置率…76.6%(令和元年度)、76.2%(令和2年度) 【令和2年度決算額 109,758,185円】</p> | <p>継続</p> <p>改善・効率化</p> | <p>引き続き、遊具などの公園施設の適切な改修・修繕を進めるとともに、子どもから高齢者まで多様なニーズを踏まえた公園の活用方法やあり方について継続的に研究を進められたい。</p> |